

第44号議案

「第66回東京都小学校視聴覚教育研究大会」の後援名義の使用承認について

上記の議案を提出する。

令和元年10月16日

提出者 文京区教育委員会

教育長 加藤 裕一

別記様式第1号（第6条関係）

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

令和元年 8月30日

文京区教育委員会 殿

申請者（申請団体） 東京都小学校視聴覚教育研究会

住所（所在地） 東京都台東区千束1-9
台東区立金竜小学校

代表者名 (ふりがな) こや なおの
校長 古谷 尚徳

代表者連絡先 (事務担当者)
中野区鷺宮3-31-4
中野区立鷺宮小学校
校長 武智 直貴
TEL 03-3330-7371

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	第66回東京都小学校視聴覚教育研究大会	
実施期間	令和元年 11月 8日（金）から 令和元年 11月 8日（金）まで（1日間）	
実施場所	文京区立湯島小学校	
事業内容	目的※	都内及び全国の小学校教員を対象に当会の研究構想に基づく研究成果を発表し、視聴覚教育や情報教育の普及に資する。
	内容	公開授業、研究全体会、講演
	対象者	小学校教員 (参加予定人員500人)
	参加費	都内教員は無料
他団体の共催、後援等 (申請中、承認済の別)	他団体との共催… 視聴覚教育総合全国大会連絡協議会（第23回視聴覚教育総合全国大会） 後援（申請中）… 東京都教育委員会、文京区立小学校長会、文京区小学校教育研究会	
備考	同日に東京都プログラミング教育推進校としての研究発表を開催予定	
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに 同意する • 同意しない		

※「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

第66回東京都小学校視聴覚教育研究大会実施要綱

1. 大会主題

「生きる力を育む視聴覚教育の追究」

2. 日時

令和元年11月8日（金） 午後1時45分～午後4時30分

3. 会場

文京区立湯島小学校（栗原 宏成 校長）
〒113-0034 文京区湯島 2-28-14 ℡03-3813-6061

4. 主催

東京都小学校視聴覚教育研究会

5. 後援

東京都教育委員会（申請中）
文京区教育委員会（申請中）
文京区立小学校校長会（申請中）
文京区立小学校教育研究会（申請中）

6. 目的

都内及び全国の小学校教員を対象に都小視研の研究構想に基づく研究成果を発表し、視聴覚教育や情報教育の普及に資する。

7. 大会概要

- ・ 1時45分～2時30分 公開授業（1～6学年の各学年）
- ・ 2時50分～4時30分 研究全体会
 - ①会長挨拶
 - ②東京都教育委員会挨拶
 - ③文京区教育委員会挨拶
 - ④研究発表
 - ⑤千葉大学教育学部 教授 藤川 大祐 先生 講演

8. 大会運営

東京都小学校視聴覚教育研究会

9. 大会予算

東京都小学校視聴覚教育研究会予算の研究会費より

10. 大会役員

- | | | |
|--------|-------|---------------|
| ・会長 | 古谷 尚律 | 台東区立金竜小学校長 |
| ・副会長 | 川島 隆宏 | 調布市立調布第一小学校長 |
| ・〃 | 細川 猛彦 | 杉並区立高井戸第四小学校長 |
| ・事務局長 | 武智 直貴 | 中野区立鷺宮小学校長 |
| ・研究部長 | 下城 英和 | 港区立青山小学校長 |
| ・会場校校長 | 栗原 宏成 | 文京区立湯島小学校長 |

事業予算書

事業名 第6.6回東京都小学校視聴覚教育研究大会

団体名 東京都小学校視聴覚教育研究会

収入 単位：円	支 出 単位：円
東京都小学校視聴覚教育研究会予算の研究会費より	212000
	研究リーフレット費 77000
	授業教材費 80000
	講師謝礼 50000
	会場費 5000
計	212000
	計
	212000

令和元年 8月 30日

(備考)

東京都小学校視聴覚教育研究会規約(H5.5.20)

第1条 (名称および事務所)

本会は東京都小学校視聴覚教育研究会といい、事務所を会長の勤務する学校、または会長の指定する所におく。

第2条 (目的)

本会は東京都の小学校における視聴覚教育の研究、調査ならびにその普及、進展をはかることを目的とする。

第3条 (事業)

本会はその目的を達成するためにつぎの事業を行う。

1. 小学校視聴覚教育に関する研究ならびに調査。
2. 小学校視聴覚教育の普及、ならびにその施設の拡充に寄与すること。
3. 関係諸団体との連絡、提携をはかること。
4. その他本会の目的達成に必要なこと。

第4条 (組織)

本会は東京都の小学校視聴覚教育研究団体をもって組織する。

第5条 (役員)

本会につぎの役員をおく。任期は2年とし、重任をさまたげない。

会長…1名 副会長…2名 理事…各参加団体より1名

第6条 (会計監査)

本会に会計監査2名をおく。会計監査は会計を監査する。任期は2年とする。

第7条 (役員の任務)

会長は会を代表し、会務を総括する。

副会長は会長を補佐し、会長に事故のある時にはその職務を代行する。

第8条 (役員ならびに会計監査の選出)

会長、副会長ならびに会計監査は、理事会でこれを選出する。

理事は、各参加団体から1名ずつ選出する。

第9条 (理事会)

理事会は年2回開き、つぎの事項を審議する。ただし必要のあるときは臨時に開くことができる。

1. 事業計画ならびに業務の報告に関する事。
2. 予算、決算に関する事。
3. 会長、副会長ならびに幹事の選任に関する事。
4. 規約改正に関する事。
5. その他重要な事項。

第10条 (幹事)

本会に幹事若干名をおく。幹事は、各参加団体から1名～2名を選出する。ほかに、会長が推薦することができる。

第11条 (幹事会)

幹事会は、会長、副会長、および幹事をもって構成し、会務の執行にあたる。

幹事会は、必要に応じて、会長が招集し開催する。

第12条 (事務局)

本会に事務局をおき、事務局長、次長ならびに事務局員若干名をもってこれにあてる。

事務局長、次長ならびに事務局員は、会長がこれを委嘱する。

第13条 (事務局の任務)

事務局の任務はおおむねつぎの通りとする。

1. 庶務ならびに会計に関すること。
2. 本会の事業のうち、研究部に属さない事項に関すること。
3. 会報の編集ならびに発行に関すること。
4. 理事会、幹事会または会長から委任されたこと。

第14条 (研究部・研究推進委員会)

本会の事業を行うため、若干の研究部をおく。各研究部の部長ならびに副部長は、会長が委嘱する。

各研究部の連絡調整ならびに推進のために、研究推進委員会をおく。研究推進委員長が委嘱し、その委員長および副委員長は会長が指名する。

研究部の改廃は、理事会でこれを決める。

第15条 (研究部員)

研究部員は、各参加団体からの推薦、および本人が希望し、会長から承認された会員によって構成される。

第16条 (顧問・参与・参事)

本会に顧問・参与ならびに参事をおくことができる。顧問・参与ならびに参事は、理事会にはかりり、会長がこれを委嘱する。

第17条 (会計)

本会の経費は、会費・寄付金ならびにその他の収入をもってこれにあてる。

会費は年額1校あたり1,500円とする。

本会の会計年度は、4月1日にはじまり、翌年3月31日におわる。

第18条 (細則)

本会の運用にあたり、必要のあるときは細則を定めることができる。

第19条 (付則)

この規約は、平成5年5月21日からこれを実施する。

■令和元年度都小視研 役員・事務局員・研究推進委員 一覧

◆ 顧問	伴 憲三郎	中村 秀雄	小阪 順二	大内 勝
(歴代順)	古川 和彦	丸山 昌哉		
◆ 参与	深谷 ミチル	大久保 謙二	堀田 隆信	狩野 年徳
(歴代順)	立石 昌	滝原 美智子	園田 玲子	小林 昭忠
	柿沼 昭	関口 文男	村 山寿	近藤 美浩
	広澤 フサ子	兒玉 潔夫	矢島 富士雄	松本 育子
	山東 正昭	石塚 勝之	湯地 和夫	武藤 育夫
	米澤 利正	古川 恵子	原 香織	
◆ 参事	須藤 太郎	木村 和夫		

■会長・副会長の仕事分担

会長	古谷 尚律	会長	○総括
副会長	川島 隆宏	会長代行 事務局担当	○都小視全体運営 ○事務局運営(月例会・理事会顧問会・都大会事務局) ○都区後援依頼 ○会計・監査指導 ○印刷関係涉外
副会長	細川 猛彦	研究担当	○学視連連携 ○全国大会 ○関プロ大会 ○各種功労推薦

◆役員・事務局

◆研究推進部

	氏名	地区	校名		氏名	地区	校名		氏名	地区	校名
会長	古谷 尚律	台東	金竜	部長	下城 英和	港	青山	研究部員	赤羽 利章	町田	南つくし野
副会長	川島 隆宏	調布	第一	副部長	高瀬 雄二	江戸川	松本	"	山崎 剛	板橋	志村第一
副会長	細川 猛彦	杉並	高井戸第四	主任	曾木 誠	杉並	第九	"	田村 近茂	足立	花保
事務局長	武智 直貴	中野	鷺宮	主任	池田 昌弘	板橋	桜川	"	加藤 達也	千代田	和泉
庶務部長	武智 直貴	中野	鷺宮	主任	大竹 守	江戸川	下鍛田東	"	松林 慶樹	江東	東川
庶務副部長	谷岡 省三	江東	東砂	主任	鶴川 孝之	板橋	蓮根	"	鳩田 歩実	文京	湯島
"	田中 路子	台東	金竜	研究部員	簗輪 幸一	台東	金曾木	"	玉置連太郎	台東	富士
"	水野恵美子	杉並	高井戸第四	"	鈴木 康晴	江戸川	東小松川	"	俵 宏樹	江東	香取
"	飯島 嘉正	江戸川	篠崎第五	"	平澤 望	足立	北鹿浜	"	重信 裕基	足立	青井
"	外山 俊吾	豊島	高南	"	神川 達也	中野	中野本郷	"	鹿目 裕一	豊島	高南
広報部長	南枝 弘之	立川	立川第九	"	小川 琢也	台東	平成	"	中村 公典	板橋	北前野
会報部長	戸邊 豊	台東	浅草	"	池田哲之輔	港	青山	"	大井 恒太	国分寺	第三
会報副部長	山口 朗太	江戸川	下鍛田	"	宮崎 友和	国分寺	第四	"	三浦 悠嗣	日暮	八雲
会計部長	赤嶺富美子	練馬	光和	"	西野 俊章	足立	中川	"	大川原充美	江東	元加賀
事業部長	川島 隆宏	調布	第一	"	松本 雄企	調布	北ノ台	"	北原 康弘	国分寺	第三
事業副部長	池田 昌弘	板橋	桜川	"	宮本 知瑛	立川	第一	"	佐々木幸人	足立	梅島
研修部長	曾木 誠	杉並	杉並第九	"	波多野 守	豊島	駒込	"	宇賀神達哉	足立	舍人
研修副部長	藤沢 勇夫	港	青山	"	亀山 俊	江東	東砂	"	松岡 祐樹	荒川	第四峠田
調査部長	秋田 克己	日野	旭が丘	"	黒木 聰子	西東京	保谷	"	長坂 知哉	豊島	池袋
会計監査	金高 俊哉	大田	中富	"	高橋 優子	練馬	上石神井北	"	内田 忠康	足立	高野
会計監査	井上 光広	大田	矢口	"	畠 帆郎	三鷹	中原	"	藤田 寛樹	文京	湯島
				"	篠原 雄	足立	渕江第一	"	廣野 良明	江東	第五大島
				"	吉田 隆臣	練馬	上石神井北	"	景山 孝一	江東	第五大島
				"	渡邊 正一	豊島	巣鴨	"	風間 裕子	杉並	井荻
				"	黒島 健太	中央	京橋築地	"	岡部 創介	小平	小平第三
				"	武井 茂樹	都立	七生特別支援	"	山崎 怜	東大和	第八
				"	岸田 淳生	江戸川	西葛西				